

岐阜市内の河川および民家敷地内でのケヅメリクガメの発見収容2例

楠田哲士¹・足立樹^{1,2}・前田佳紀¹

¹ 501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1 岐阜大学応用生物科学部 動物繁殖学研究室

² 現所属: 857-1231 長崎県佐世保市船越町2172 西海国立公園 九十九島動植物園

Records of African spurred tortoise (*Centrochelys sulcata*) caught at the river and house land in Gifu-city.

By Satoshi KUSUDA¹, Itsuki ADACHI^{1,2} and Yoshiki MAEDA¹

¹Laboratory of Animal Reproduction, Faculty of Applied Biological Sciences, Gifu University, 1-1 Yanagido, Gifu 501-1193, Japan

²Current address: Kujukushima Zoo & Botanical Garden, 2172 Funakoshi-cho, Sasebo, Nagasaki 857-1231, Japan

ケヅメリクガメ(*Centrochelys sulcata*)は、チャド、エジプト、エリトリア、エチオピア、マリ、モーリタニア、ナイジェリア、セネガル、南スーダン、スーダンといったアフリカ大陸北部に広く生息する乾地系リクガメである(Tortoise & Freshwater Turtle Specialist Group, 1996)。本種はリクガメ類の中でも比較的流通量が多く、入手しやすい種である。1990年代には、主にアメリカで繁殖された個体がペット用に年間数百頭から数千頭輸入され、日本が本種の最大の輸入国であったとされている(安川, 2002)。

今回、著者は岐阜市内において、逸走したと思われるケヅメリクガメを二度収容することを経験したため、それらの状況や個体サイズ等について記録のため報告する。これらのケヅメリクガメ2頭の写真と体サイズは、それぞれ図1と表1に示した。

1例目(個体A)は2012年4月4日のことで、著者の所属する岐阜大学前を流れる一級河川の新堀川において大型のカメが浮いているとの連絡を、学内職員から受け現場に向かった。護岸の草に引っかかっていたカメはケヅメリクガメで、引き上げた時には死亡していた(図2)。発見者からの情報によれば、その1週間前に目撃したときにも浮いており、動いていたとのことであった。



図1. 岐阜市内で発見収容されたケヅメリクガメ2頭
個体A: 新堀川で溺死していた個体で2012年4月4日収容
個体B: 民家敷地内で2016年10月4日に発見され警察が保護 (写真は死後冷凍保管後の2017年8月2日撮影)

表1. 岐阜市内で発見収容されたケヅメリクガメ2頭の体サイズ

	性別	背甲長 (cm) *	背甲幅 (cm) *	甲高 (cm) *	体重 (kg) *
個体A	雄	46.2	35.2	20.1	17.1
個体B	雄	34.0	24.8	17.5	6.7

*死後冷凍保管後の計測値(2017年8月1日計測)



図2. 岐阜市の新堀川で発見されたケヅメリクガメの引き上げ時の様子

2例目(個体B)は、2016年10月5日のことで、岐阜県岐阜中警察署からの依頼を受けてカメ1頭を預かった。カメは搬入時に、ケヅメリクガメであることを確認した。前日の10月4日に岐阜市内の民家敷地の庭で発見され警察が保護した個体で、拾得物として3ヶ月間の保管委託を受けたが、その間に所有者は現れなかった(その後2017年2月27日に死亡)。

本種は背甲長6cm程度の幼体だが、早い場合5年で50cmまで成長することもあり(川上, 2002), 背甲長は最大83cm, 体重は最大104kgとの記録がある(安川, 2002)。このように、本種は成長スピードが速く、非常に大型になるため、飼いきれなくなる例も少なくないようである(海老沼, 2014)。しかし、2頭とも甲羅は外見上きれいに成長しており、またこのサイズまで育っていることから、飼育者が遺棄したとも考えにくく、飼育場の施錠忘れ等の過失か、その体サイズや力強さから自ら脱走してきたものとも思われる。本種は外来種ではあるものの、日本に定着する可能性は比較的低いと思われるが、偶然とはいえ二度同種に関わることを経験したため、このような特殊な事例も今後の情報として記録を蓄積しておくことは重要であると考えられる。

引用文献

Tortoise & Freshwater Turtle Specialist Group. 1996. *Centrochelys sulcata*. The IUCN Red List of Threatened Species 1996: e.T163423A5605057.

<http://dx.doi.org/10.2305/IUCN.UK.1996.RLTS.T163423A5605057.en>. Downloaded on 22 March 2017.

安川雄一郎. 2002. ケヅメリクガメとヒョウモンガメの分類と生活史. クリーパー 11:4-17.

川上博司. 2002. ケヅメリクガメとヒョウモンガメの飼育管理と繁殖. クリーパー 11:18-33.

海老沼剛. 2014. リクガメ. 誠文堂新光社, 東京. 128pp.